調査の方法 2 東書 17 教出 1 - (1)■ 各領域・事項の単元(教材)数 ■ 各領域・事項の単元(教材)数 ・各領域(「話すこと・ 3年 4年 5年 6年 1年 2年 3年 4年 5年 6年 1年 2年 聞くこと」「書くこ 話す・聞く 6 5 5 5 5 話す・聞く 10 8 6 と」「読むこと」)及 書く 12 8 6 6 5 5 書く 15 10 7 8 6 8 び「知識及び技能」 17 10 10 10 10 10 11 12 読む 13 12 読む 15 11 の各事項の学年ごと 言葉の使い方や特徴 24 19 17 21 19 19 言葉の使い方や特徴 24 16 15 15 16 13 の教材の配分 3 3 3 情報の扱い方 0 4 4 情報の扱い方 0 0 0 1 ・漢字の指導の分量と 5 5 5 7 6 9 我が国の言語文化 我が国の言語文化 5 8 8 内容 ■ 全国学力・学習状況調査等の課題 ■ 全国学力・学習状況調査等の課題 「漢字を使おう」 2年 1年 3年 4年 5年 6年 1年 2年 3年 6年 11 4 8 10 10 9 5 ・前学年で習った漢字(言葉)を使って文を書く ・前学年で習った漢字(言葉)を使って文を書く ■「書くこと」の言語活動の種類と学習内容の系統 ■「書くこと」の言語活動の種類と学習内容の系統 1 - (2)・「書くこと」の領域に 主に実用的な文章 主に文学的な文章 主に説明的な文章 主に説明的な文章 主に実用的な文章 主に文学的な文章 言語活動 言語活動 おける、各学年に位 記録 報告 説明 意見 日記 新·納 記録 | 報告 | 説明 | 意見 日記 創作 手紙・案内 創作 置付けられた言語活 1 年 1 年 \bigcirc \circ \circ \circ ○ (お話) \circ \bigcirc \bigcirc ○ (お話) 2年 動、系統性 \circ \bigcirc 0 \bigcirc ○ (お話) 2年 0 \circ \bigcirc \bigcirc \circ 〇(詩) ・「知識及び技能」(2) 3年 \bigcirc \circ 0 〇(詩) 3年 \circ 0 \bigcirc 〇 (詩) 0 0 情報の扱い方に関す 4年 4年 \bigcirc \bigcirc 0 \bigcirc 0 0 ○ (物語) 0 0 ○ (物語) る事項との関連 5年 5年 ○ (短歌) 〇 (俳句·短歌) 0 6年 6年 \bigcirc \bigcirc ○ (俳句) \circ ○ (物語) ■全国学力・学習状況調査等の課題 ■全国学力・学習状況調査等の課題 ・「知識及び技能」(2)情報の扱い方に関する事項との関連を ・「知識及び技能」(2)情報の扱い方に関する事項との関連を 図った「書くこと」の単元数 図った「書くこと」の単元数 学年 学年 1年 2年 3年 1年 2年 3年 4年 5年 6年 2 個数 3 3 3 3 個数 2 ■「読むこと」における言語活動の内容 ■「読むこと」における言語活動の内容 1 - (3)<4年「ごんぎつね」(新美南吉)の言語活動> <4年「ごんぎつね」(新美南吉)の言語活動> ・「読むこと」領域の内 単元のめあて 容を指導するにあた 単元のめあて 「人物の気持ちの変化を伝え合おう」 「登場人物の気持ちの変化を考えて、日記を書こう」 って設定されている ○時、場所、登場人物に着目して、出来事を整理する。 ○「ごん」と「兵十」の人物像をとらえ、話し合う。 言語活動 ○「ごん」の気持ちの変化を読み取る。 ○「ごん」と「兵十」の関係の変化をまとめ紹介し合う。 ○最後の場面における「ごん」と「兵十」の気持ちを考え ○「ごん」の気持ちをかかわる表現を書き出し、気持ちの 移り変わりを話し合う。 る。 ○「ごん」が日記を書いていたらどのような日記になるか ○「ごん」と「兵十」の気持ちはなぜ変化していったのか を考え、友達と伝え合う。 を想像して書く。 ○書いた日記を読み合い、 感想を伝え合う ■郷土、 地域を題材とした教材・単元 ■郷土、 地域を題材とした教材・単元 2 - (1)「町でみつけたことを話そう」(話す・聞く) 「『ありがとう』をつたえよう」(書く) 2年 ・郷土への誇りや愛着 2年 「町の『すてき』をつたえます」(書く) 「かるたであそぼう」(言語) を育むことに関連し 「むかしからつたわる言い方」(言語) 3年 「ちいきの行事」(話す・聞く) た教材・単元の位置 4年 「お願いやお礼の手紙を書こう」(書く) 「すいせんしよう『町じまん』」(話す・聞く) 5年 付け 「自分なら、どちらを選ぶか」(書く) 「案内やしょうかいのポスター」(書く) 「地域のみりょくをつたえよう」(書く) 5年 6年 「地域の施設を活用しよう」(読書) 「方言と共通語」(言語) 「パネルディスカッション地域の防災」 6年 「社会教育施設へ行こう」(読書) 「伝えよう、感謝の気持ち」(書く) (話す・聞く) _次元コード読み取り学習コンテ ンツ数 ■二次元コード読み取り学習コンテンツ数 2-(2)4年 1年 6年 ・児童用のデジタル学 学年 2年 3年 4年 5年 合計 学年 1年 2年 3年 5年 6年 合計 習コンテンツ 個数 67 107 110 114 98 95 591 個数 22 29 37 43 41 42 214 ■多文化共生、バリアフリー社会に関する教材 ■多文化共生、バリアフリー社会に関する教材 2 - (3)・多文化共生やバリア 1年 「あるけ あるけ」(読む) 1年 「みぶりで つたえる」(読む) 「世界の人につたわるように」(話す・聞く) 3年 「いろいろなつたえかた」(言語) 3年 フリー社会を題材と 「『できない』の先に」(読書) して扱っている教材 4年 「くらしと絵文字」(読む) 「世界一美しいぼくの村」(読む) 4年 「くらしを便利にするために」(読む) の位置付け 「世界一美しい村へ帰る」(付録) 「手話であいさつをしよう」(話す・聞く) 5年 「日本語と外国語」(言語) 「『便利』をさがそう(話す・聞く)」 6年 「世界は必ず変えられる」(読書) 「発信しよう、私たちのSDGs」(書く) 「プレゼンテーションをしよう」(話す・聞く) 「宇宙への思い」(読む) ■ 5、6年 [上・下分冊] ■ 5、6年[1冊] 3 - (1)5年…492g 6年···499g 5年…上 293g、下 333g 6年…上 292g、下 306g ・5・6年教科書の分冊状況 ・文節ごとの分かち書き・・・2年[上]まで ・文節ごとの分かち書き・・・2年 [下] まで 3 - (2)・分かち書き、文節改 · 文節単位の改行…3年 [上] P25 まで · 文節単位の改行···2年[上] P15まで 行等の配慮状況 ■ 学習のポイントを示すマーク、コーナー等 ■ 学習のポイントを示すマーク、コーナー等 3 - (3)・「ことばの力」:単元で身に付けたい資質・能力を示す。 ・「ここが大事」: 学習を実生活に広げるために、汎用性のあ ・学習のポイントを示 (教材の冒頭、末尾) る資質・能力のポイントを示す。(教材の すマーク、索引等 ・「コトハのポイント」: 学習を進める上で、特に注目したい 末尾) ところを示す。(教材の末尾)

種目【国語】(2/2)										
調査の方法	3.8 光村									
1 - (1) ・各領域 (「話すこと・	■ 各領域·事項の単元(教材)数 1年 2年 3年 4年 5年 6年									
・合領域(「話りこと・ 聞くこと」「書くこ	話す・聞	/	<u> 年</u> 	<u> </u>		年 [<u>4年</u> 5	5 年	6年 5	
と」「読むこと」)及	書く	ıı \	9	9		8	8	8	8	
び「知識及び技能」	読む		12	12		12	12	11	12	
の各事項の学年ごと の教材の配分	言葉の使い方や特徴情報の扱い方		24	22		18	19	18	17	
・漢字の指導の分量と			5	<u>0</u> 5		2	2 5	1 7	5	
内容		数個の語就 5 5 5 1全国学力・学習状況調査								
	「漢字の広場」									
	1年		2年	_	年	4 £		5年	6年	
	0 5 6 8 6 6 6 6 6 6 8 6 8 6 8 6 8 8 6 8 8<									
1 - (2)	■「書くこと」の言語活動の種類と発展性									
・「書くこと」の領域に	言語活動		主に説明						学的な文章	
おける、各学年に位 置付けられた言語活 動、発展性	1年		報告	説明	怠見	日記	○ 手紙・算		<u>創作</u>)(お話)	
	2年	0	0	0		0	0) (お話)	
・「知識及び技能」(2)	3年		0	0			0)(物語)	
情報の扱い方に関す る事項との関連	4年		0		0		0)(詩))(物語)	
	6年		0		0			C	4	
	■全国学力・学習状況調査等の課題 ・「知識及びは能」(2)情報の扱い方に関する東頂との関連									
	・「知識及び技能」(2)情報の扱い方に関する事項との関連 を図った「書くこと」の単元数									
	学年		年	2年	3:	年	4年	5年	6年	
1 (6)	個数	<u> </u>	l	1	3		4	3	3	
1 - (3) ・「読むこと」領域の内	■「読むこと」における言語活動の内容 <4年「ごんぎつね」(新美南吉)の言語活動>									
容を指導するにあた	単元のめあて									
って設定されている	「気持ちの変化に着目して読み、感想を書こう」 ○「ごん」と「兵十」のしたことや気持ちを捉える。									
言語活動	○「こん」と「兵十」のしたことや気持ちを捉える。○情景や場面の様子がよく分かる表現を見付け、どのよ									
	うなことが表れているかを考える。									
○「ごん」と「兵十」の気持ちの変化を捉える。 ○登場人物の気持ちの変化について考えたことを基 語の結末について感想を書く。									を基に物	
		○感想を読み合い、新たに考えたことや思ったことを書き加える。								
2-(1)	■郷土、地域を題材とした教材・単元									
・郷土への誇りや愛着	2年 「こんなもの、見つけたよ」(書く)									
を育むことに関連し た教材・単元の位置										
付け	「図書かんたんていだん」(読書)									
	3年 「わたしの町のよいところ」(書く) 6年 「公共図書館を利用しよう」(読書)									
2-(2)							·」(祝音· ·ンツ数			
・児童用のデジタル学	学年							6年	合計	
習コンテンツ	個数	31			31	29		26	169	
2-(3)	■多文化共生、バリアフリー社会に関する教材									
・多文化共生やバリア フリー社会を題材と	2年 「スーホの白い馬」(読む) 4年 「神様の階段」(読書)									
して扱っている教材	「思いやりのデザイン」(読む)									
の位置付け	「スワンレイクのほとりで」(読む) 5年 「言葉の意味が分かること」(読む)									
		ΓZ	よんなな	が使い	やすい	ヽデサ	·イン]			
	「点字と手話」(資料) 6年 「星空を届けたい」(読書)									
「ぼくのブックウーマン」(読む) 「ユニバーサルデザイン×天文教育」(読書									:重)	
	「日本語の特徴」(言語)									
			葉の		(付録	;)				
3-(1)	■ 5、6年[1冊]									
・5・6年教科書の分冊状況 3-(2)	5年…490g 6年…518g ・文節ごとの分かち書き・・・2年「上〕のP89まで									
・分かち書き、文節改							P89 ま			
行等の配慮状況	■ 売33	ın±°	/ ` , L	たニー	t 	<u>л</u> -	¬_+	_ <u>华</u>		
3-(3) ・学習のポイントを示	■ 学習 ・「たい								活用でき	
すマーク、索引等	, _ ,		る。	ように	するか				です。(教	
	• [เ <i>\</i> -\	マニ		D末尾 数科等		図ね口	1 堂 生 冯	£ 詰聿	生活の場	
	· ι ν '/)·	· ()							生活の場の教材の	
			末							